

団体名称	特定非営利活動法人 発達凸凹サポートデザインかたつむり	代表者名	西村南海子	生活支援
所在地	八王子市みなみ野1-7-1 片柳学園第3学生会館212号室	電話・FAX	042-683-0507	
設立	2013年 (市民団体としては2007年～)	連絡先	西村南海子 042-683-0507	
ホームページ	http://katatsumuri2007.org/	メール	decoboco-katatsumuri@katatsumuri2007.org	
活動分野	発達に凸凹を抱える子どもの支援 (発達障害やその周辺の特性を抱える子ども とその家族の多角的に支援を行っている) 写真は凸凹を抱えるお子さんの保護者の集まり			
活動地域	八王子市(町田市、多摩市、立川市)			
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> (1) お母さんやご家族のためのホットスペース…カフェ☆かたつむり(約月2回オープン) (2) ピアメンターによる個別サポート(学校や園の面接サポート・医療関係機関紹介等) (3) ファミリーレクリエーション…これまでの主な活動(デイキャンプ・カヌー川遊び体験 ・親子コンサート・写真セラピー・マジック体験・調理活動) (4) 大人のための研修(様々な専門家による学びの場の提供) (5) 地域への発信(講演会企画・ピアメンターによる子育て体験談スピーチ) (6) 発達凸凹ちゃんのための学習室(子どもたちがそれぞれのペースで学ぶ場の提供) (7) でんでんむしくらぶ (0歳～就学前のお子さんとその家族の方)カフェ・親子参加イベント等 			
団体の特徴	<p>親の会から始まった活動は、NPO法人として形が変わった現在はピアメンター(ピア＝仲間、メンター＝良き助言者)が家族視点を大切にしたサポートを行っています。発達の凸凹を抱える子どもたちは「あと少しの支援」によって自らの素晴らしい能力とエネルギーを発揮することができます。その子たちが自己を理解して成長してゆくためには、第一に保護者が我が子の特性を理解し、認めて育てていく事が大切です。</p> <p>周りの人へ理解を求め、育て易い環境を作り、本人の自己理解が始まった時に、大きな成長を見ることができます。そのようなことから、保護者・本人・家族のサポートが何よりも大切です。</p> <p>今はまだ、乳幼児期から中学校卒業までの親子さんを対象としていますが、今後は就労をし、地域社会で独り自立する時期までサポート体制を構築していく予定です。</p>			
メモ	<p>【写真の説明】</p> <p>凸凹を抱えるお子さんとカヌー</p>			

<p>体制人員等</p>	<p>理事会(理事5名)、ピアメンター(理事含む、13名)、非常勤スタッフ8名 個人会員75家族、賛助会員10名、法人会員2法人。</p>
<p>費用</p>	<p>【会費】 《個人会員》 入会金2,000円 年会費4,000円 《賛助会員》 入会金なし、年会費5,000円 《法人会員》 1口 20,000円 《寄付》 寄付も募っています ※振込口座 ゆうちょ銀行 記号10140 番号43596741</p> <p>【カフェ☆かたつむり】会員無料、非会員200円(1回)</p> <p>【クリエイティブ音楽ムーヴメント】会員 親子3,000円(1回) 非会員親子 3,500円(1回)</p> <p>【キッズラボ】月4～5回 10,000円</p> <p>【個別相談】2時間3,000円(初回無料) など。</p>
<p>アクセス</p>	<p>【アクセス】 JR横浜線みなみ野駅</p> <p>【住所】 八王子市みなみ野1-7-1 片柳学園第3学生会館212号室</p> <p>【電話】 042-683-0507</p> 